Hitachi Koki

取扱説明書 保証書付

形　名

FML 23SF2
FML 28SF

リール式

日立 芝刈機

二重絶縁

このたびは日立芝刈機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

FML 23SF2

用　途

芝の刈込み

HITACHI

⚠警告、⚠注意、注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 ：**製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

電動工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

③ 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

④ 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

⑥ 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

⚠警告

⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

⑧ きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- 屋外で作業する場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

⑨ 保護メガネを使用してください。
- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⑩ 防音保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⑪ コードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。
- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
  手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

⑭ 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店、または日立工機（株）の相談と修理の窓口に依頼してください。
- 延長（継ぎ）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

⑮ 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。

⑯ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。
- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

⚠警告

⑰ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⑱ 屋外使用に合った延長(継ぎ)コードを使用してください。

- 屋外で延長(継ぎ)コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

⑲ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、修理をお買い求めの販売店、または日立工機(株)の相談と修理の窓口に依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機(株)の相談と修理の窓口にお申し付けください。ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。

ご近所に迷惑をかけないようにご使用ください。

二重絶縁について

電気の流れる所と外観部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることを言います。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。

お求めの製品は二重絶縁構造であり、銘板に 回 マークで表示してあります。
異なった部品と交換したり、間違って組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。

電気系統の分解、組立や部品の交換はお買い求めの販売店、または日立工機（株）の相談と修理の窓口にご用命ください。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、リール式芝刈機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

① 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
- 表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に速くなり、けがの原因になります。

② 直流電源で使用しないでください。
- 製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。

③ 雨の中での作業や雨あがり直後などのぬれた芝の刈込みはしないでください。また、雨が降っているとき屋外に放置したり、本体がぬれている状態では決して使用しないでください。
- 感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。

④ 使用中、コードを切断しないよう注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 感電やけがの原因になります。

⑤ ぬれた手で、電源プラグ、さし込みプラグを抜きさししないでください。
- 感電やけがの原因になります。

⑥ 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
- 両手で確実に保持していないと、けがの原因になります。

⑦ 刃物類や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。

⑧ 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⑨ 必ず長ズボン、運動靴などを着用してください。
- 刃物に小石などが当たって飛散し、けがの原因になります。

⑩ 小さいお子様やペットなどのいるそばで使わないでください。また、小さいお子様には絶対に使わせないでください。

⚠警告

⑪ 芝刈機を使用する前に、作業場所内にある小石や異物（小枝、ガラス、金属類）などの障害物を取除いてください。
- 小石などが刃物に当たると、芝刈機の損傷をまねくばかりでなく、けがの原因になります。

⑫ 使用中は、回転している刃物や排出口には、絶対に手や顔など身体を近づけないでください。
- けがの恐れがあります。

⑬ スイッチを切ってもリール刃はすぐに止まりません。本体の持ち運び、リール刃の点検やお手入れは、必ずリール刃が停止したことを確認し電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- けがの原因になります。

⑭ 集草バッグは、必ず本体に取付けて使用してください。
- 刈取った芝くずなどが飛び散り、けがの原因になります。

⑮ ロックレバーをスライドさせた状態で固定しないでください。
- 不意に動き、思わぬけがの原因になります。

⑯ 刃物類は指定以外のものは使用しないでください。また、刃物類にひび・欠けなどの異常があったときには、直ちに新しい刃物類と交換してください。
- 切れ味が悪くなるばかりでなく、けがの原因になります。

⑰ 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、点検・修理をお買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に依頼してください。
- そのまま使用していると、けがの原因になります。

⚠注意

① リール刃・固定刃の点検やお手入れのときは、必ず手袋を着用してください。
- けがの原因になります。

② 使用中、コードの上を本体が通らないようにしてください。
- コードを巻込んだり、切断する恐れがあり、感電の原因になります。

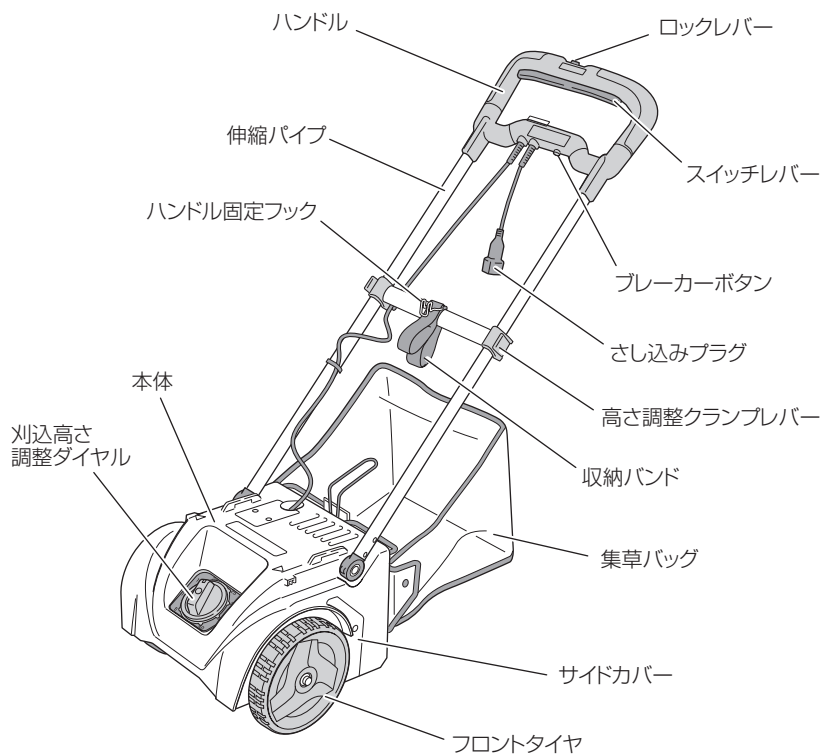
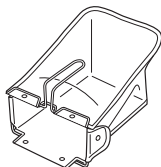
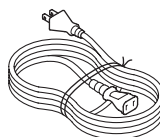
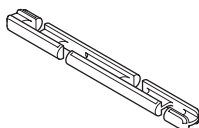
③ ハンドルを折りたたみ、本体を持ち運ぶときは、本体裏側の刃物類に注意してください。
- けがの原因になります。

④ 使用しない場合は、必ず屋内に保管してください。保管場所として次の場所は避けてください。

子供の手が届いたり、簡単に持ち出せる所。
温度や湿度が急変する所。
湿気の多い所。
直射日光の当たる所。
揮発性物質の置いてある所。

- 事故の恐れがあります。

各部のなまえ

ハンドル
ロックレバー
伸縮パイプ
スイッチレバー
ハンドル固定フック
ブレーカーボタン
さし込みプラグ
本体
高さ調整クランプレバー
刈込高さ
調整ダイヤル
収納バンド
集草バッグ
サイドカバー
フロントタイヤ

標準付属品	
集草バッグ 1個	**継ぎコード（10m）** 1本
プラグクリップ 1個	**コードガイド** 1個

組立方法

⚠警告

組立前には、本体のスイッチが切れていること、電源プラグがコンセントから抜いてあることを確認してください。

出荷時には、ハンドルの高さを最小にして、集草バッグを取りはずしてあります。

1 ハンドルを起こす

- ハンドル固定フックを取りはずします。
- 本体上面を手で押さえ、ハンドルを起こします。
- 突起部で１箇所きつい所がありますが、最後まで引き起こしてください。

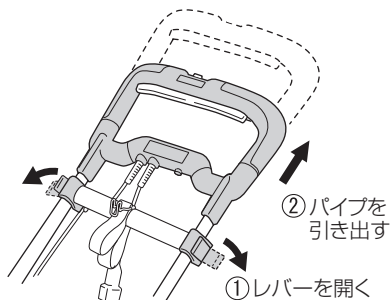
2 ハンドルを伸ばす

- 左右の高さ調整クランプレバーを開いて、固定を解除します。
- ハンドルを持って、伸縮パイプを引き出してください。

3 ハンドルを固定する

- 使いやすい姿勢に合わせ、作業時のハンドル高さを調整してください。
- 左右の高さ調整クランプレバーを閉じて、確実に固定します。

4 集草バッグを取付ける

集草バッグ受けに引っ掛けて、確実に取付けてください。

注 **集草バッグは折りたたんで梱包しています。袋部を広げてからご使用ください。**

ご使用前の準備

●作業前に庭を整理し、足場を良くします

芝の刈込みをする前に、小石や枝などの異物をよく取除いてください。

●漏電しゃ断器の設置をおすすめします

万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●延長コードを使う場合

⚠警告

延長コードは損傷のないものを用意してください。

付属品の継ぎコードでたりない場合は、電気が流れるのに十分な太さの、できるだけ短いコードをご使用ください。

右表は使用できるコードの太さ（導体公称断面積）と、最大の長さです。

コードの太さ（mm^2）	最大の長さ（m）
0.75	20
1.25	30
2	50

●コードガイドの使い方

⚠注意

- **コードガイドは継ぎコード以外には取付けないでください。また、プラグクリップより本体側に取付けないでください。**
  プラグクリップがコードガイドに引っ掛かり、事故やけがの原因になります。
- **コードガイドを使う場合、継ぎコードは標準付属品のコードを使用してください。**
  市販の延長コードを使いますと、事故やけがの原因となる恐れがあります。

注 **コードガイド開口部には無理な力を加えないでください。**
変形・破損の原因となります。

コードガイドを腰につけて作業すると、継ぎコードのたるみによる不意なコード切断を防止する効果があります。

準備

ご使用前の点検

⚠警告

使用前に次のことを確認してください。手順❶～❹については、電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

1 スイッチが切れていることを確かめる

ロックレバーによって、スイッチレバーが引けない状態であることを確認してください。スイッチが入っているのを知らずに、電源プラグをコンセントにさし込むと、不意に動き思わぬけがの原因になります。（P 10「スイッチの操作方法」参照）

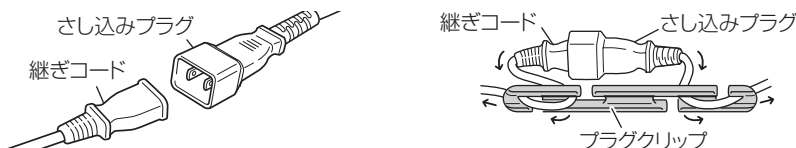
2 電源を確かめる

お求めの芝刈機は 100 V 用です。200 V 電源に接続すると、モーターの回転が異常に速くなり、破損する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。芝刈機の損傷をまねくだけでなく危険です。

3 刃のすき間を確かめる

固定刃とリール刃のすき間が適切でないと、切れ味が悪くなるばかりでなく、故障の原因になります。
P 12 の「刃のすき間調整」をご覧になり、刃のすき間を調整してください。

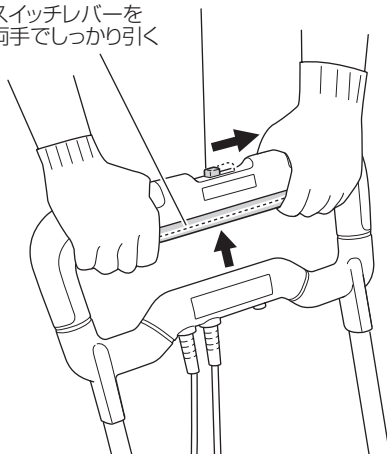
4 さし込みプラグと継ぎコードの接続、プラグクリップの取付けを確かめる

使用中にさし込みプラグから継ぎコードが抜けるのをプラグクリップで防止します。

5 コンセントを確かめる

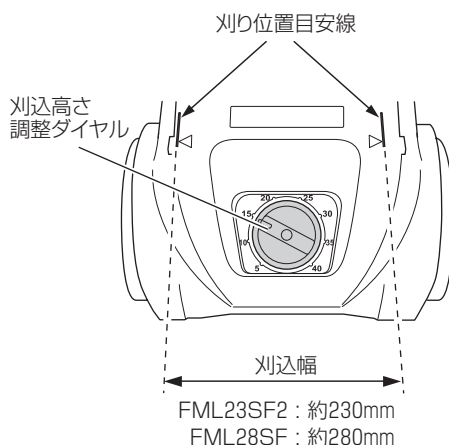
コンセントががたついたり、電源プラグが抜けるようだと修理が必要です。
そのまま使用すると危険です。電気工事店にご相談ください。

スイッチの操作方法

安全な作業のため、ロックレバーを同時に操作しないとスイッチが入らない構造です。

ロックレバーを矢印方向にスライドさせながら、スイッチレバーを両手でしっかり引いてください。
ロックレバーは、スイッチレバーを引くことでスライドさせた状態に固定され、スイッチレバーを離すと自動的に戻ります。

刈込高さの調整

刈込高さとは刈った後の芝の長さで、本機は、5～40 ㎜の間で 15 段階に調整できます。
刈込高さ調整ダイヤルを回して、調整する刈込高さに合わせてください。

注 **刈った後の芝の長さは地面の起伏などでも多少変わりますので、刈込高さの調整は目安としてご使用ください。**

刈込幅について

刈込幅は
FML 23SF2 ：約 230 ㎜
FML 28SF ：約 280 ㎜
です。
本体上部の刈り位置目安線を目安に作業してください。

準備

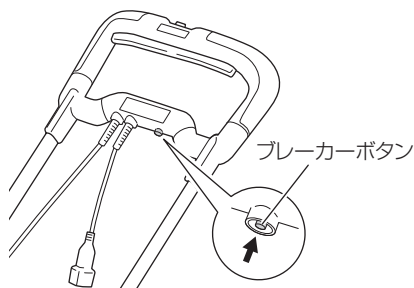
ブレーカーと再起動について

⚠警告

- **芝や異物がつまった場合は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  思わぬ事故の原因になります。
- **芝や異物を取除く場合は、手袋を着用してください。**

作業中、芝や異物が回転部に巻きついたときは、モーターの過電流保護のためブレーカーが作動し、モーターを停止します。

再起動の方法

①スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
②本体を裏返しにします。
③手袋をした手でリール刃を逆に回し、リールに巻きついた芝や異物を取除きます。
④本体を元に戻して、電源プラグをコンセントにさし込みます。
⑤ハンドルのブレーカーボタンを１回押します。
⑥スイッチを入れるとモーターが再起動し、復帰します。

刃のすき間調整

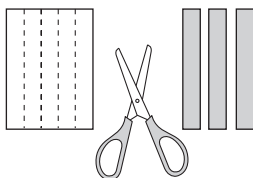
固定刃とリール刃のすき間を、左右均一に調整します。
切れ味を良好に保つため、使用前に刃のすき間を調整してください。

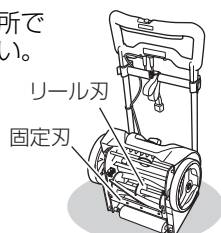
注 **固定刃とリール刃が接触した状態で使用すると、刃物の寿命が短くなります。また、モーターやベルトに負担がかかり、故障の原因になります。**

⚠警告

- **刃のすき間を調整するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  思わぬ事故の原因になります。
- **刃のすき間を調整するときは、必ず手袋をつけ、直接刃先に触れないようにしてください。**

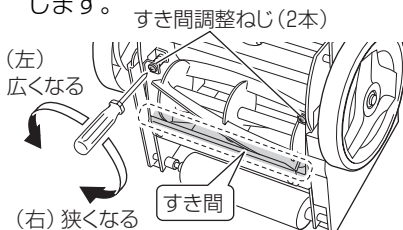
1 ハガキ程度の厚さ(0.2 mm)の紙を用意する

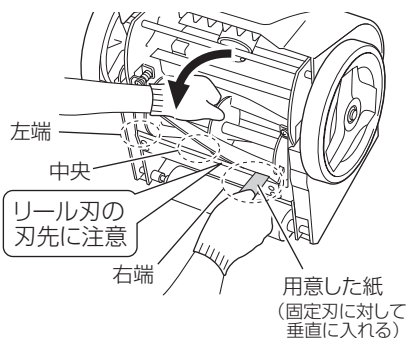
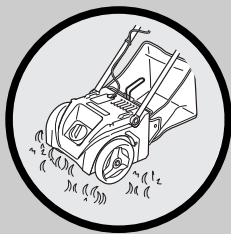
幅 20 mm程度に短冊状に切った紙を 3 枚用意します。

2 本体を下図のように立たせた状態にする

安定性のよい場所で作業してください。

3 すき間を調整する

①リール刃を手で回転させながらプラスドライバーで、すき間調整ねじ(2 本)を回してリール刃と固定刃が左右均一に軽く接触するように調整します。

②すき間調整ねじ(2 本)を左に(すき間が広くなる)約 1／4 回転させます。

③リール刃を軽く回して、固定刃と接触するところがないことを確認します。

4 すき間を確認する

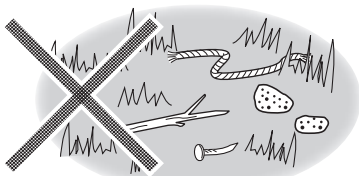
左端、中央、右端の 3 カ所に ❶ で用意した紙を固定刃に対して垂直にさし込み、手でリール刃を回したときに、紙が切れるか確認します。
切れない場合は、左右のすき間調整ねじを回して微調整をしてください。

準備

芝を刈込む

刈込高さを調整して、芝を刈込みます。

⚠警告

- **電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。また、ロックレバーをスライドさせた状態で固定しないでください。**
- **作業中、集草バッグをはずして使用しないでください。**
  異物等を刃に巻き込むと飛散し、けがの原因になります。
- **本機を持ち運ぶとき、刃物でけがをすることがあります。持ち運びには注意してください。**

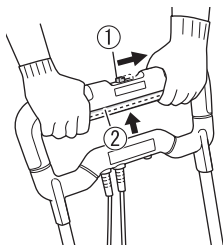
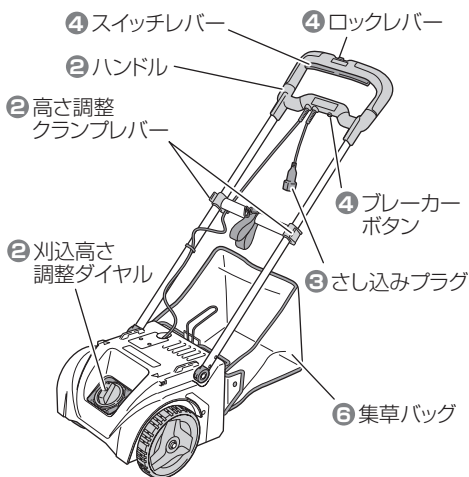
1 作業場所を整備する

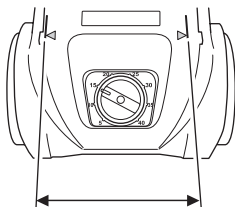
芝刈機を使用する前に、作業場所内にある小石や異物（小枝、ガラス、金属類）などの障害物を取除いてください。

2 ハンドル高さ・刈込高さを調整する

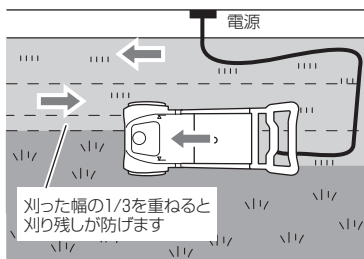
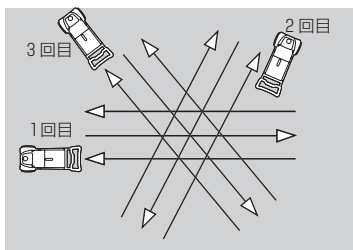
（Ｐ７「組立方法」❷❸参照）
（Ｐ 10「刈込高さの調整」参照）

3 電源プラグをコンセントにさし込む

4 スイッチを入れる

- ロックレバーをスライドさせながらスイッチを両手でしっかり引くと、モーターが起動し、刃が回転します。
  （P10「スイッチの操作方法」参照）

- モーターが起動しないときは、ブレーカーボタンを１回押して再起動してください。
  （Ｐ 11「ブレーカーと再起動について」参照）

5 芝を刈込む

- 本体上部の刈り位置目安線を参考に、１ｍを４～５秒くらいの速度で本体を押します。

刈り位置目安線

- コードがじゃまにならないよう、電源に近い方から刈り始めます。
- 一度刈った幅の約１／３を重ね、進行方向を変えてむらなく刈込みます。

- 刈込み角度（方向）を変えて刈ると、芝目が一定方向になるのを防ぎます。

⚠ 警告

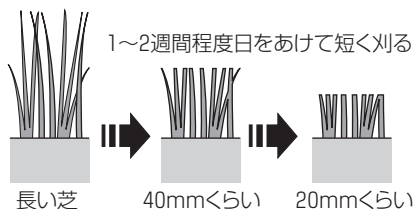
- **集草バッグは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、リール刃が止まっているのを確認してからはずしてください。**
- **集草バッグをはずした際、排出口に手などを入れないでください。**
  思わぬ事故の原因になります。

6 芝を捨てる

集草バッグにたまった芝が満杯になる前に、集草バッグを取りはずして捨ててください。
（上記「警告」参照）

注 **集草バッグが満杯になり、刈った芝が排出口にたまると、モーターに強い負荷がかかり、故障の原因になります。**

上手な刈り方

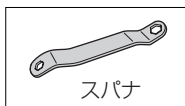
一度に短く刈らず、１～２週間程度日をあけて順次短く刈ってください。

注 **最初から長い芝を短く刈込むと、機体に無理が生じると同時に、芝が枯れる場合があります。**
一度に短く刈らず、１～２週間程度日をあけて順次短く刈ってください。

リール刃の交換

刃の切れ味が悪くなりましたら、新しいリール刃に交換してください。

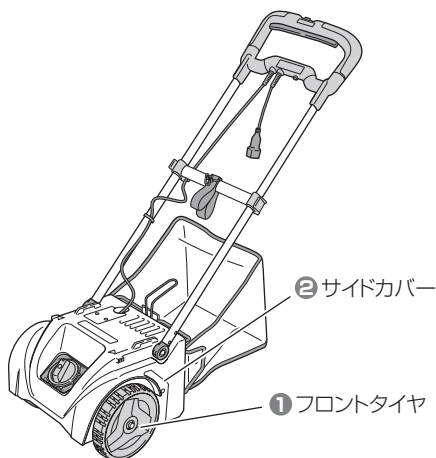
刃物の交換は、リール刃・固定刃を一緒に交換することをおすすめします。

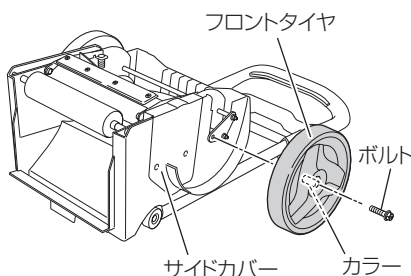
注 **リール刃交換の際には、新しいリール刃に同梱されているスパナを使用してください。**

スパナ

⚠警告

リール刃を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、必ず手袋をつけ、直接刃先に触れないようにしてください。

思わぬ事故の原因になります。

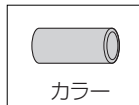
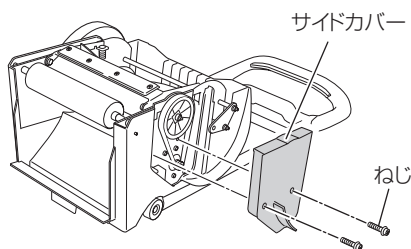
●リール刃の取りはずし

1 本体を裏返して、フロントタイヤを取りはずす

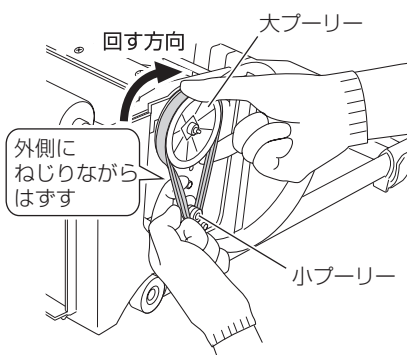
サイドカバー側のフロントタイヤのみを、新しいリール刃に同梱されているスパナ（13 ㎜）で取りはずします。

注 **フロントタイヤとボルトの間にカラーが入っていますので、紛失しないようにしてください。**

カラー

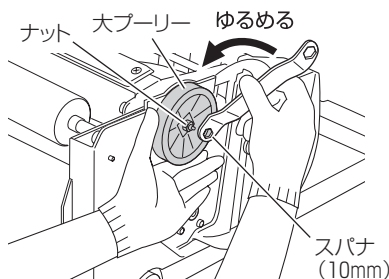
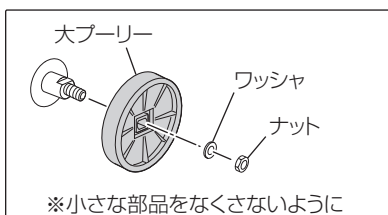
2 サイドカバーを取りはずす

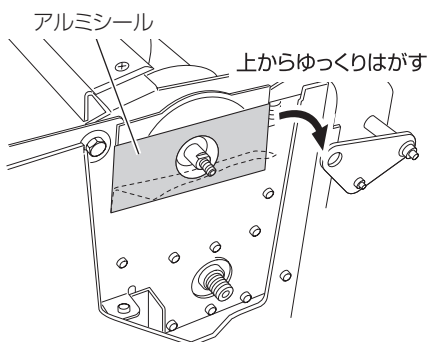
サイドカバー

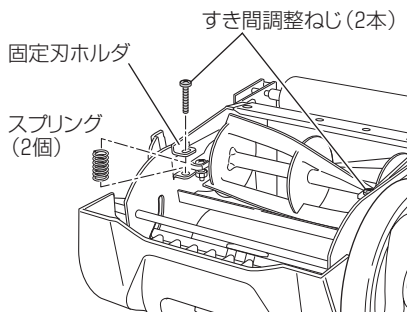
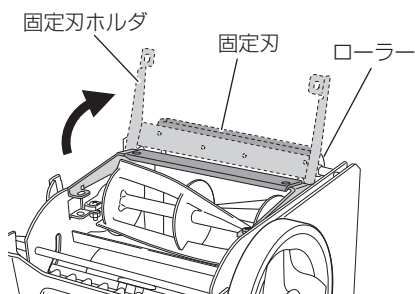
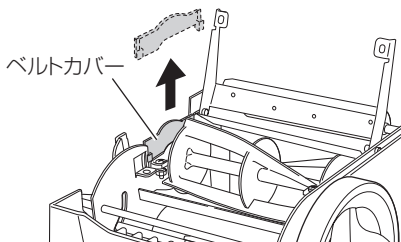
ねじ

3 ベルトを取りはずす

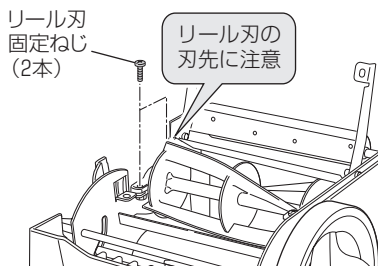
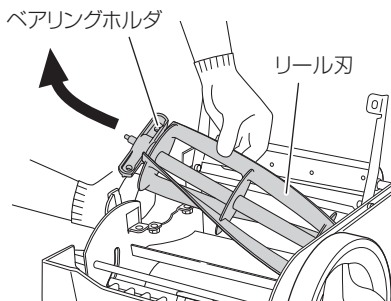
ベルトを外側にねじりながら、矢印の方向に回して、大プーリー側のベルトの山をはずします。

4 大プーリーを取りはずす

大プーリーを下図のように左手で押さえながら、スパナ（10㎜）でナットをゆるめ、大プーリーを取りはずします。

※小さな部品をなくさないように

5 アルミシールをはがす

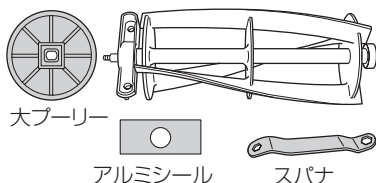
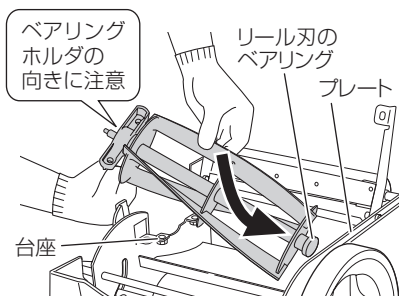
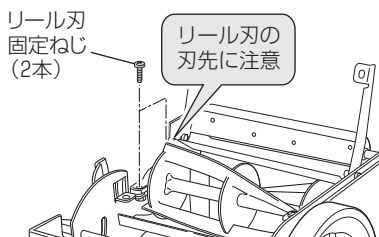
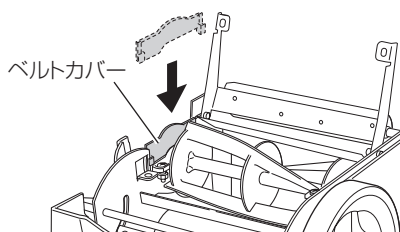
アルミシールを上からゆっくりとはがします。

6 固定刃を裏返す

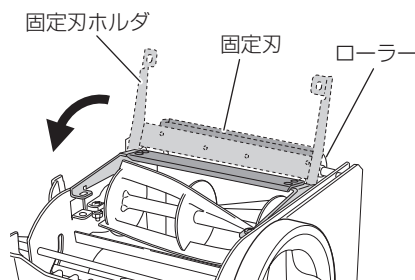
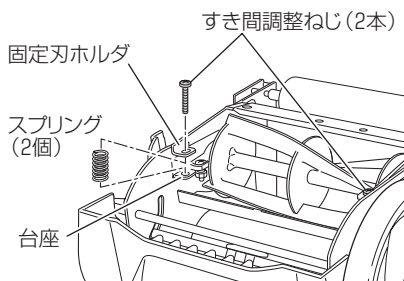
• すき間調整ねじ（２本）を、プラスドライバーでゆるめ、ねじ、スプリングを固定刃ホルダから取りはずします。

• 固定刃ホルダをローラー側に倒して、固定刃の向きを裏返します。

7 ベルトカバーを取りはずす

8 リール刃を取りはずす

• プラスドライバーで、リール刃固定ねじ（２本）を、リール刃の刃先に注意しながらゆるめ、取りはずします。

• 手袋をした手でリール刃を持ちあげ、リール刃を台座から取出してください。

注 リール刃、ベアリングホルダが一緒にはずれます。

●リール刃の取付け

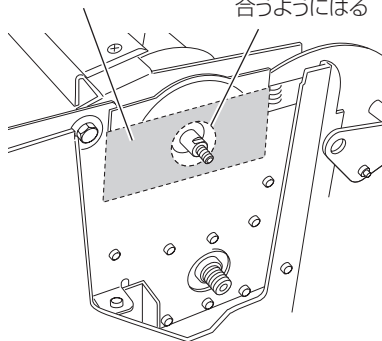
1 リール刃を取付ける

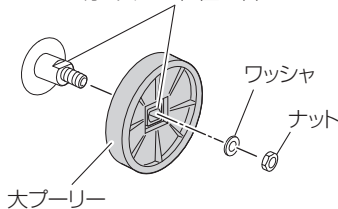
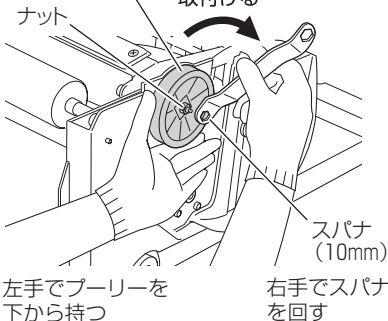
- 新しいリール刃を用意します。
大プーリー、スパナ・アルミシールが同梱されています。なくさないようにしてください。

- 固定刃を裏返しにしたままで、リール刃のベアリングをプレートの凹部にさし込み、ベアリングホルダを台座にのせます。
（ベアリングホルダの向きに注意してください。下図参照）

- プラスドライバーでリール刃固定ねじ（2本)を締付け、ベアリングホルダを台座に固定します。

2 ベルトカバーを取付ける

3 固定刃を戻す

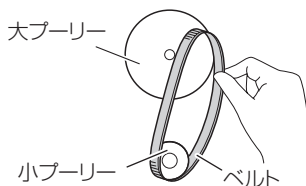
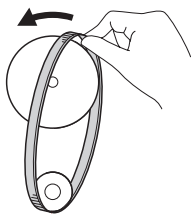
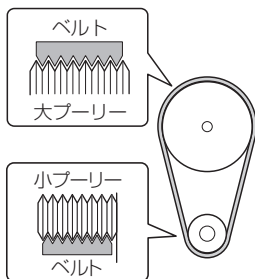
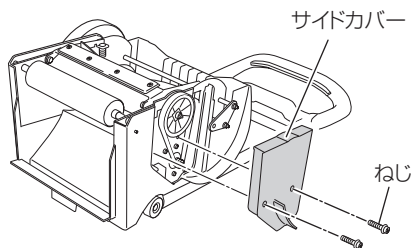
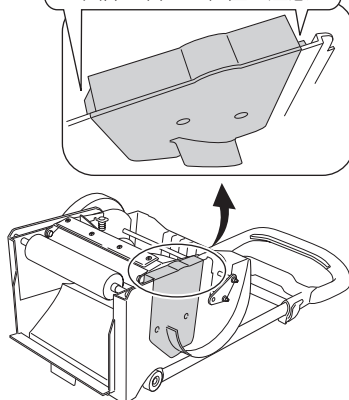
- 固定刃ホルダをリール刃側にたおして、固定刃を表向きに戻します。

- 固定刃ホルダと台座の間に、スプリングを入れ、すき間調整ねじ（2本）をさし込み、プラスドライバーで軽く取付けます。（仮止め）

- 刃のすき間調整を行います。
（P12「刃のすき間調整」❸参照）

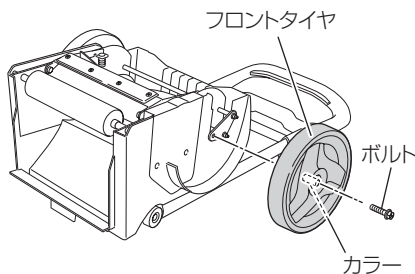
使い方

4 アルミシールをはる

新しいリール刃に同梱されているアルミシールを、ベアリングの穴に合うようにはりつけます。

5 大プーリーを取付ける

新しいリール刃に同梱されている大プーリーを下図のように左手で押さえながら、スパナ(10 ㎜)でナットを締め、大プーリーを取付けます。
ナットは、ゆるまないように、しっかり締付けてください。

6 ベルトを取付ける

①小プーリーの溝にベルトを確実に引っかけます。

②ベルトを大プーリーの溝に引っかけ、内側にねじりながら回し、確実に溝に入れていきます。

③大、小プーリーの溝に正しく入っているか確認します。

7 サイドカバーを取付ける

8 フロントタイヤを取付ける

スパナ (13 ㎜)で確実に締付けます。

注 **フロントタイヤとボルトの間にカラーを忘れずに入れてください。**

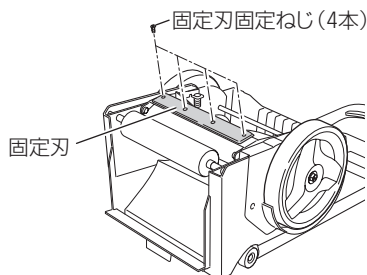
固定刃の交換

⚠警告

固定刃を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、必ず手袋をつけ、直接刃先に触れないようにしてください。
思わぬ事故の原因になります。

固定刃の交換は、リール刃と一緒に交換することをおすすめします。

1 固定刃を取りはずす

本体を裏返して、プラスドライバーで固定刃固定ねじ（4本）をゆるめ、固定刃を取りはずします。

2 固定刃を取付ける

取付けは、取りはずしの逆の手順で行います。
固定刃固定ねじ（4本）は、必ず固定刃に同梱されている新しいねじに交換してください。

3 刃の隙間調整をする

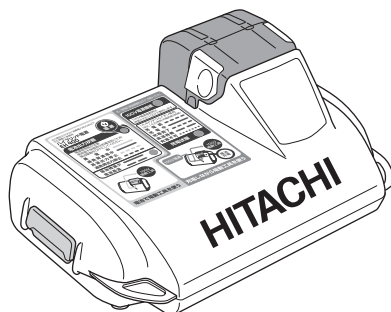
（P 12「刃のすき間調整」参照）

ハイブリッド電源EH 400をお使いのかたへ

⚠警告

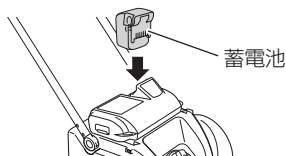
電源プラグをコンセントにさし込む前に、芝刈機とハイブリッド電源のスイッチが切れていることを確かめてください。

注
- **使用しないときは、ハイブリッド電源のスイッチを「OFF」にしておいてください。**
- **ハイブリッド電源の使用時間は、作業内容、蓄電池の状態により短くなることがあります。**

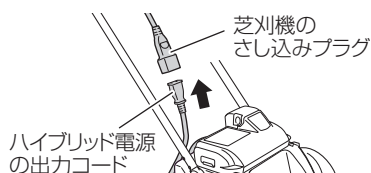
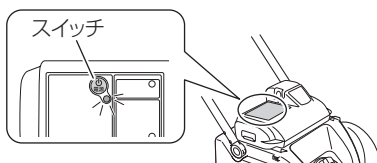
ハイブリッド電源EH 400付属の製品は、別に添付してある取扱説明書を必ずお読みください。

●ハイブリッド電源の取付け方

1 ハイブリッド電源を本体に取付ける

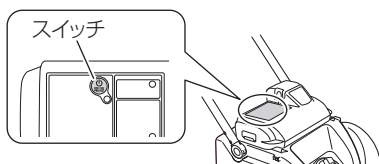
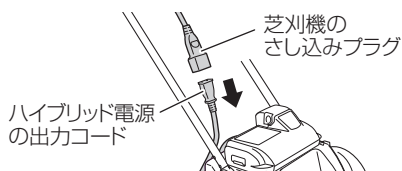
ハイブリッド電源のラッチと本体の取付部の位置を合わせて取付けます。『カチッ』と音がするまで押付けて、軽く引いてもはずれないことを確認してください。

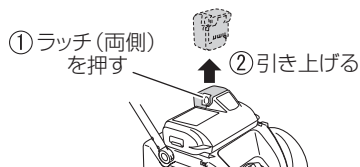
2 蓄電池をハイブリッド電源にさし込む

3 ハイブリッド電源の出力コードと芝刈機のさし込みプラグを接続する

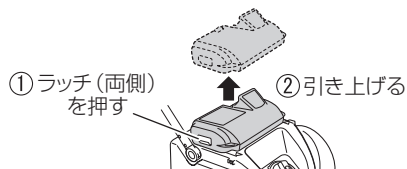
4 出力コードをハンドルパイプに固定する

ハイブリッド電源の出力コードがたるんでいると、芝刈機のリール刃に巻き込まれて断線する可能性があります。下図のように、ハイブリッド電源に付属のコード押さえ(2個)でハンドルパイプに固定してください。

5 ハイブリッド電源のスイッチを入れる

●ハイブリッド電源の取りはずし方

取付け方と逆の手順で行います。

1 ハイブリッド電源のスイッチを切る

2 ハイブリッド電源の出力コードと芝刈機のさし込みプラグをはずす

3 蓄電池をハイブリッド電源から取りはずす

ラッチ（両側）を押して、上方に引き上げます。

4 ハイブリッド電源を本体から取りはずす

ラッチ（両側）を押して、上方に引き上げます。

点検・お手入れする

⚠ 警告

- **点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。**
- **安全に効率よく作業するために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。**

●リール刃・固定刃の点検

- 本体内部やリール刃・固定刃に付着した草や土を取除き、清掃してください。
- リール刃・固定刃の刃面に、防錆油（機械油）を塗布してください。
- 刃先が磨耗したときは、新しいリール刃・固定刃に交換してください。
- リール刃・固定刃の締付けにゆるみがないか、確認してください。

●サイドカバーの点検

サイドカバー内に芝が入る事がありますので、使用後は取りはずして掃除してください。

●取付けねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締め直してください。
そのまま使用すると危険です。

●本体はきれいに

石けん水に浸した布でふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用がありますので使わないでください。
水洗いは絶対にしないでください。

⚠ 注意

保管場所について

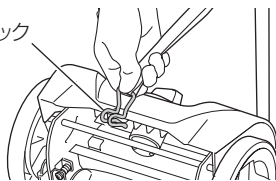
必ず屋内に保管してください。また次の場所には保管しないでください。

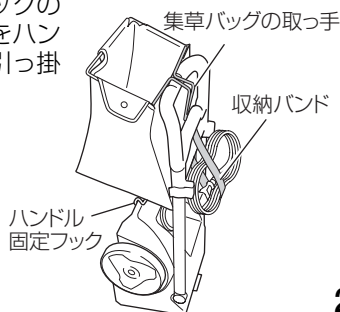
・子供の手が届いたり、持ち出せる所。
・温度や湿度が急変する所。
・湿気の多い所。
・直射日光の当たる所。
・揮発性物質の置いてある所。

事故の恐れがあります。

●運搬方法

①ハンドル固定フックを本体に引っ掛けます。
②刃物類に気を付けて運搬します。

注 **ハンドル固定フックは本体に確実に引っ掛けてください。**
運搬中にはずれると、本体の破損やけがの原因になります。

●保管方法

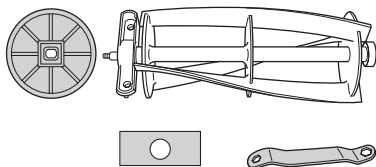
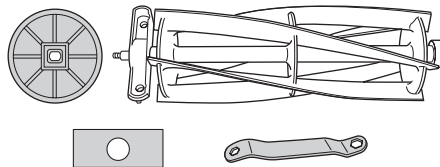
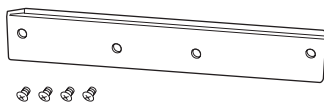
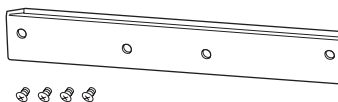
①本体を図のように立てます。
②継ぎコードを図のように収納バンドでハンドル固定フックの反対側に束ねます。
③集草バッグの取っ手をハンドルに引っ掛けます。

仕　　様

形　　　　名	FML 23SF2	FML 28SF
使　用　電　源	単相交流 50／60 Hz　共用 100 V	
刈　　込　　幅	230 mm	280 mm
刈　込　高　さ	15 段式： 5 ～ 40 mm	
刃　の　形　式	リール刃　3 枚刃	リール刃　5 枚刃
無負荷回転数	2900 min⁻¹ {回／分}	
電　　　　流	4.0 A	
消　費　電　力	380 W	
モ　ー　タ　ー	単相整流子モーター	
機 体 寸 法 ※	長さ 760 × 幅 380 × 高さ 255mm	長さ 760 × 幅 430 × 高さ 255mm
質　　　　量	本体： 9.5 kg	本体： 10.5 kg
コ　　ー　　ド	2 心キャブタイヤコード 0.3 m	

※ハンドルの高さを最小にして折りたたんだ状態の寸法です。

別売部品の紹介

日立電動工具販売店でお求めください。
（別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。）

リール刃（回転刃）	
FML 23SF2 用（3 枚刃） 大プーリー、スパナ・アルミシール付	FML 28SF用（5 枚刃） 大プーリー、スパナ・アルミシール付
固定刃	
FML 23SF2 用	FML 28SF用

その他

故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでもなおらない場合はお買い求めになった販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合せください。

<table>
<tr><th>症　状</th><th>考えられる原因</th><th>処　置</th></tr>
<tr><td rowspan="4">動かない</td><td>電源プラグがさし込まれていない。</td><td>電源プラグをコンセントにさし込んでください。</td></tr>
<tr><td>継ぎコードがはずれている。</td><td>継ぎコードと電源プラグを接続してください。
（P9「ご使用前の点検」❸参照）</td></tr>
<tr><td>リール刃に異物がはさまっている。
または詰まっている。</td><td>必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、異物を取除いてください。</td></tr>
<tr><td>ブレーカーが作動している。</td><td>P11「ブレーカーと再起動について」に従って再起動してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ひんぱんに
ブレーカーが作動する</td><td>能力以上の負荷がかかっている。</td><td>長い芝は一度に短く刈らず、1～2週間程度日をあけて、順次短く刈ってください。</td></tr>
<tr><td>リール刃・固定刃の切れ味が悪くなっている。</td><td rowspan="2">新しいリール刃・固定刃に交換してください。
（P15「リール刃の交換」、P21「固定刃の交換」参照）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">芝が上手に刈れない</td><td>リール刃・固定刃の切れ味が悪くなっている。</td></tr>
<tr><td>ぬれた芝を刈っている。</td><td>乾いた芝を刈るようにしてください。</td></tr>
<tr><td>刃のすき間調整が正しくされていない。</td><td>必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、刃のすき間調整に従って作業してください。
（P12「刃のすき間調整」参照）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">刈った芝が
集草バッグに入らない</td><td>排出口に芝が詰まっている。</td><td>必ず電源プラグをコンセントから抜いてから、芝を取除いてください。</td></tr>
<tr><td>長く伸びた芝を刈っている。</td><td>刈込高さを40㎜にして刈込んでください。</td></tr>
<tr><td>ぬれた芝を刈っている。</td><td>乾いた芝を刈るようにしてください。</td></tr>
</table>

アフターサービスについて

安全に能率よくご使用いただくために、定期的に点検に出されることをおすすめします。
正常に作動しないときは、ご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にご依頼ください。
また、アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合わせください。

相談と修理の窓口一覧表

（家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示）

本製品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店へどうぞ。

この商品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店が承るようにしております。転居されたり、贈物でいただいた場合などでお困りの場合は、お近くの相談と修理の窓口にご相談ください。なお、相談と修理の窓口の所在地、電話番号など、変わる場合もありますので、その節は「電動工具お客様相談センター」をご利用ください。新しい所在地、電話番号をご案内いたします。

お住まいの地域	窓口の所在地	支店（部）名	電話番号
全　国	東京都港区	営業本部	(03) 5783 - 0626
北海道	札幌市	北海道	(011) 896 - 1740
青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	仙台市	東北	(022) 288 - 8676
茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、山梨、新潟、長野、静岡県富士川以東	東京都港区	関東	(03) 5783 - 0608
岐阜、愛知、三重、静岡県富士川以西	名古屋市	中部	(052) 533 - 0231
富山、石川、福井	金沢市	北陸	(076) 263 - 4311
滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	西宮市	関西	(0798) 37 - 2665
鳥取、島根、広島、岡山、山口	広島市	中国	(082) 504 - 8282
徳島、香川、愛媛、高知	高松市	四国	(087) 863 - 6761
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福岡市	九州	(092) 621 - 5772

「電動工具お客様相談センター」　0120 - 208822（フリーダイヤル・無料）
※携帯電話からはご利用になれません。　（土・日・祝日を除く 午前9：00～午後5：00）
電動工具ホームページ――http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

その他

日立芝刈機 保証書

形　　名	FML 23SF2 ／ FML 28SF	保証期間	本体：1年 （付属品は除く）

※お買い上げ日		平成　　年　　月　　日	製造番号	
※お客様	お名前			
	ご住所	〒		
※販売店	住　所 店　名	〒 電話（　　）		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
（ロ）お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
（ニ）保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
（ト）一般使用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
（チ）付属品、別売部品や消耗品類の場合。
2．本製品の故障などに伴なう二次的損害に対する保証はいたしません。
3．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
4．ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合わせください。
●本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is only Japan)

日立工機株式会社

〒108 - 6020 東京都港区港南 2-15-1（品川インターシティＡ棟）
電話（03）5783-0626（代）

部品コード　C99193903 F